

財務省第7入札等監視委員会 令和元年度第3回定例会議審議概要

開催日及び場所	会議の開催を中止し、審議書類の回覧をもって会議の代替とした 審議書類の回覧終了日：令和2年6月18日	
委員	委員長 中村 明子（松本洋武法律事務所 弁護士） 委員 大野 尚弘（金沢学院大学経営情報学部 教授） 委員 舟橋 秀明（金沢大学人間社会研究域法学系 准教授）	
審議対象期間	令和元年10月1日 ～ 令和元年12月31日	
契約の現状の説明	令和元年10月～令和元年12月の契約実績	
抽出委員の選出	委員の互選により中村委員を次回抽出委員に選出	
抽出案件	2件	(備考)
競争入札(公共工事)	-	
随意契約(公共工事)	1件	契約件名 : 金沢広坂合同庁舎8階西排煙機取替工事 契約相手方 : 株式会社スズキケンショウ（法人番号 5220001003578） 分担契約総額 : 11,550,000円 契約締結日 : 令和元年11月5日 担当部局 : 金沢国税局
競争入札(物品役務等)	1件	契約件名 : RPA実証調査業務 契約相手方 : 共同コンピュータ株式会社（法人番号 8210001014391） 契約金額 : 473,000円 契約締結日 : 令和元年10月31日 担当部局 : 北陸財務局
随意契約(物品役務等)	-1件	
応札(応募)業者数1者関連	1件	随意契約(公共工事)の「金沢広坂合同庁舎8階西排煙機取替工事」案件に同じ
委員による意見・質問、それに対する回答等	以下のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	
その他	なし	

意見・質問	回答
<p>【契約一覧表】 ・北陸財務局</p> <p>なし</p> <p>・金沢国税局</p> <p>なし</p>	
<p>【案件 1】 「RPA実証調査業務」</p> <p>契約相手方 : 共同コンピュータ株式会社 (法人番号 8210001014391)</p> <p>契約金額 : 473,000円</p> <p>契約締結日 : 令和元年10月31日</p> <p>担当部局 : 北陸財務局</p> <p>調達の概要は何か。</p> <p>落札率が低い、予定価格の積算に問題はなかったのか。</p> <p>4者応札であるが、他の業者の入札金額と差はあるのか。</p>	<p>RPAとは「Robotic Process Automation (ロボティック・プロセス・オートメーション)」の略で、近年、業務改善や業務効率化の手段として、民間企業や中央省庁、地方公共団体において、パソコンを使用する作業を電子的に記録し、自動でデータを処理する技術として導入が進んでいる。</p> <p>今回、当局の業務のうち、2業務を対象としてRPA導入の効果検証を行う実証調査を実施したものである。</p> <p>予定価格については、事前に複数業者と打合せを重ね、見積りを徴取し、一番低い見積価格を基に予定価格を積算している。現在、民間企業等を中心に業務効率化、働き方改革が進み、その手段としてAIやRPAなど最新技術の導入が急速に進んでいる背景や、同様の業務実績が豊富な業者からの見積も参考としていることから、予定価格は適正であると考えている。</p> <p>落札業者に確認したところ、RPAの導入支援は現地性が高く、履行場所へ往來するコスト等を考慮すると北陸管内に本社や支店が多い業者の方がより低価格で提案できること、また、求められる業務に対する手配人員の差や使用ツールのサポート(代理店)契約の有無などによりライセンス契約料が異なる場合があることなどから価格差が生じ落札率が低下したものと考えられる。</p>

意見・質問	回答
<p>【案件 2】 「金沢広坂合同庁舎8階西排煙機取替工事」</p> <p>契約相手方 : 株式会社スズキケンショウ (法人番号 5220001003578)</p> <p>分担契約総額 : 11,550,000円 契約締結日 : 令和元年11月5日 担当部局 : 金沢国税局</p> <p>随意契約に至った理由及び経緯は何か。</p> <p>予定価格の積算に問題はなかったのか。</p> <p>1者応札の理由及び経緯は何か。</p> <p>1者応札の改善策はあるか。</p>	<p>2度の入札を実施したが、いずれも予定価格を超える状況であったため、会計法第29条の3第5項及び予算決算及び会計令第99条の2により随意契約に移行したものである。応札した業者に見積書の提出を依頼し、見積金額が予定価格を下回ったため、契約者との随意契約を締結した。</p> <p>予定価格のうち、直接工事費については複数業者の見積価格を基に算出し、間接工事費については国土交通省の公共建築工事積算基準により算出した金額に、過去の入札結果を踏まえて、市場価格に沿った価格を積算している。 引き続き、人件費や原材料の高騰、人手不足といった市場の動向を見据えながら、市場価格を的確に把握して算定するように努めていきたい。</p> <p>台風19号(東日本台風)の影響で関東地区の工場が操業停止し、機器が納入できない可能性があるということを複数の業者から聞いており、そのことが要因の一つではないかと考えている。</p> <p>業者への声掛けをこまめに行い、入札参加者の確保に努めるほか、業者の意見を取り入れ、可能な範囲で仕様内容を見直すなど、引き続き、1者応札の解消に向けて取り組んでいきたい。</p>